

## 投資事業評価調書(新規)

部課室名	県土整備部土木局 道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課長 多田 智 (課長補佐兼橋梁係長 高瀬 陽太郎)	内 線	4 3 6 2 (4 3 7 8)
------	-------------------	---------------------	-----------------------------------	-----	----------------------

事業種目	道 路	事 業 名	事 業 区 間	総事業費	約2.6億円
		永久橋架換事業 (一)下宮六地藏線(白撫橋)	とよおかしひなど 豊岡市日撫	内地補償費	約0.1億円
所 在 地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
豊岡市日撫			平成18年度	平成18年度	平成20年度
事 業 目 的			事 業 内 容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当路線は、京都府と豊岡市街地との連絡を担う重要な生活幹線道路であり、その機能の強化を図り、産業・経済の発展を図る。</li> <li>・ 当該路線に位置し幅員狭小で老朽化が著しい日撫橋を架け換え、円滑かつ安全な交通の確保を図る。</li> <li>・ 当該区間沿いに整備が計画されている「六方防災ステーション(六地藏拠点)」からの水防活動及び緊急復旧活動に資するアクセス道路を整備する。</li> </ul>			橋梁架替 L = 213 m (うち橋梁部 L = 50.3 m)  【計画幅員】 W = 6.0 (10.50) m(2車線+片側歩道2m) 【現況幅員】 W = 5.0m 【計画交通量】3,300台/日 【現況交通量(H11セグ)】 自動車交通量          2,712台/日 自転車歩行者交通量    151人台/12h 【負担割合】県：10/10		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性 安全・安心の確保		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和37年に建設された老朽化が著しい当橋梁を架け換えることにより円滑かつ安全な交通の確保を図る。また、歩道を整備することにより歩行者の安全を確保し、安心して利用できる生活道路を整備する。</li> <li>・ 「六方防災ステーション(六地藏拠点)」の計画に併せて当路線を整備し、水防活動及び緊急復旧活動に資するアクセス道路としての機能向上を図る。</li> </ul>			
暮らしと交流を支える		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当路線は、京都府京丹後市と豊岡市街地との連絡を担う重要な生活幹線道路を担っている。当橋梁を架け換え幅員狭小区間を解消することにより、これら生活道路の機能の強化を図り、産業・経済の発展に寄与する。</li> </ul>			
地域ニーズ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊岡市及び地元自治会から早期整備の要望が強い。</li> </ul>			
(2)有効性・効率性 有効性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日撫橋を架け換え幅員狭小区間を解消することにより、安全安心な交通の確保の観点から投資効果が期待できる。</li> </ul>			
代替性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当該橋梁周辺は住宅が密集しているため、道路網及び地形的要因からも現道ルートを尊重した現計画が最適である。</li> </ul>			
効率性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当路線近傍で進められている防災ステーション整備計画と一体的に整備を進めることで効率的な事業執行が可能となる。</li> </ul>			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 盛り土区間の法面には周辺植生に配慮した緑化を行い、周辺環境への影響を最小限にとどめ環境改善に寄与する。</li> </ul>			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老朽化が著しい日撫橋の架け換えを早急に行う必要があり、関連する事業の進捗に合わせて平成18年度より事業着手する。</li> </ul>			